

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当  
平成10年4月24日 第7報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	60		
(黄鞭) <i>Dinobryon bavaricum</i>	10		
(黄鞭) <i>Pseudokephyrion</i> sp.	20		
(黄鞭) <i>Chromulina</i> sp.	160		
(珪) <i>Melosira granulata</i> var. <i>angustissima</i> f. <i>spiralis</i>	20		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	80		
(珪) <i>Stephanodiscus carconensis</i>	20		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	1800	◎	○
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	100		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	620		◎
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	800	○	
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	3		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	1		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	250	6.8	4.8
(珪) 珪藻綱	2020	54.7	35.4
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	1420	38.4	57.0
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	4	0.1	2.9
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	3694	総体積 ( $\mu\text{m}^3$ )	2.09E+06
種 類 数	13		

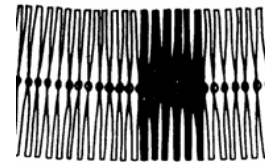
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし \* 印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Fragilaria crotonensis</i>	1800

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Rhodomonas</i> sp.	800

### 植物プランクトン第1優占種



***Fragilaria crotonensis***  
(オビケイソウ)  
珪藻綱

多数の細胞が中央絞面で互いに接しあつて、帯状の群体を形成して浮遊する。

### 植物プランクトン第2優占種



***Rhodomonas* sp.**  
(ロドモナス)  
褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円形で長さが約10 $\mu\text{m}$ と小型であり、葉緑体は少し赤みを帯びている。  
2本の鞭毛を有する。